

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-103896

(P2001-103896A)

(43)公開日 平成13年4月17日(2001.4.17)

(51)Int.Cl.

A 0 1 K 97/06

識別記号

5 0 1

F I

A 0 1 K 97/06

テームコード(参考)

5 0 1 2 B 1 0 9

審査請求 未請求 請求項の数2 書面 (全 3 頁)

(21)出願番号

特願平11-320078

(22)出願日

平成11年10月4日(1999.10.4)

(71)出願人 599158351

田島 忍

福岡県北九州市若松区西天神町12番17号

(72)発明者 田島 忍

福岡県北九州市若松区西天神町12番17号

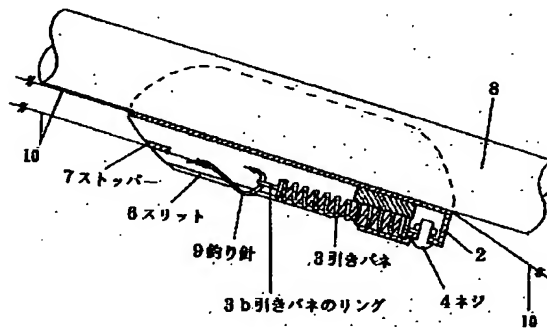
Fターム(参考) 2B109 BA30

(54)【発明の名称】 引きバネを利用した釣り針安全収納器

(57)【要約】

【課題】 魚釣りにおいての、釣り針による思わぬトラブルの防止と、釣り針の保護、糸絡みの防止を目的とする釣り用品を提供する。

【解決手段】 収納器本体(1)に釣り針の収納部(2)を付属し、収納部内には引きバネ(3)を設ける事を特徴とする。その引きバネ(3)のリング(3b)に釣り針(9)を引っ掛けリールを巻くか、収納器本体(1)を手前にスライドさせると、引きバネ(3)の伸縮により常に釣り糸(10)が張った状態を保ち、確実に釣り針(9)を固定する事が出来、釣り針(9)によるトラブルと、釣り糸(10)の絡みを未然に防ぐ事が出来る。



【特許請求の範囲】

【請求項1】半円筒型の収納器本体（1）に釣り針の収納部（2）を付属したもので、釣竿（8）に直接取り付け、釣り針（9）を安全に固定できるようにした、釣り針安全収納器。

【請求項2】釣り針の収納部（2）に引きバネ（3）を内蔵し、釣り針（9）の脱落防止と保護を目的とする、釣り針安全収納器。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する利用分野】本発明は、釣竿に釣り針を付けたまま持ち歩くと、人に危害を与えぬよう安全に釣り針の取り扱いができるようにし、また釣り糸の絡みを防止するのにも有効な、釣り針安全収納器に関するものである。

【0002】

【従来の技術】従来は、釣竿に釣り針を付けたまま持ち歩くと、針先を保護するものが無く、誤って刺さる危険があった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】これには次のような欠点があった。

（イ）魚釣りにおいて、釣り場を変える際に釣竿に釣り針を付けたままの状態を持ち運ぶ人が多いが、移動中に物や人に引っかける恐れがある。

（ロ）釣り針は、構造上刺さると抜けにくく服を破ったり、ケガをする危険がある。

本発明は、これらの欠点を無くすためになされたものである。

【0004】

【課題を解決するための手段】（イ）収納器本体（1）に釣り針の収納部（2）を付属し、内部に引きバネ（3）を設けた。

（ロ）釣り針の収納部（2）には、スリット（6）を形成し先端にはストッパー（7）を設けた。

本発明は、以上の構成よりなる釣り針安全収納器である。

【0005】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態について説明する。

（イ）収納器本体（1）は、釣竿（8）に取り付けやすいよう円筒形の両端を斜めに切り取った形状とし、下部に開口部（5）を設ける。

（ロ）収納器本体（1）には、釣り針の収納部（2）を付属し、内部には引きバネ（3）の一方のリング（3a）をネジ（4）で固定する。

（ハ）釣り針の収納部（2）には、引きバネ（3）のもう一方のリング（3b）から一端にスリット（6）を形成し、先端にはストッパー（7）を設ける。本発明は以上のような構造で、これを使用する時は、収納器本体（1）を釣竿（8）の任意の位置に取り付け、釣り針（9）を指でつまみ引きバネ（3）のリング（3b）に引っかける。釣り針（9）を引っかけた状態でリールを巻くか、収納器本体（1）を手前にスライドさせる事により釣り糸（10）が張った状態になり、釣り針（9）を固定する事が出来る。また引っ張り過ぎても釣り針（9）がストッパー（7）で止まる為、釣り針（9）が釣り針の収納部（2）から外に出る事はない。

【0006】

【発明の効果】これには次のような効果がある。

（イ）引きバネを使用しているため、常に釣り糸が張った状態を維持出来、誤って引っ張っても釣り針の動きに余裕があり、安全・確実に固定することが出来る。

（ロ）釣り針が外に出る事がないので、不意に収納器を触っても手に刺さる心配がなく安全であり、針先の保護にもなり、釣竿に傷をつける事もない。

（ハ）釣竿に取り付けたままでも釣りの邪魔にならず、紛失の心配がない。

（ニ）取り付け、取り外しが簡単で、スライドや回転も滑らかであり、使用中に動いたり、外れたりする事はない。

本発明は、これらの効果をもたらすものである。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の斜視図である。

【図2】本発明の後方からの斜視図である。

【図3】本発明の平面図である。

【図4】本発明の側方断面図である。

【図5】本発明の正面から見た断面図である。

【図6】本発明の使用例を示した図である。

【図7】本発明を使用中の断面図である。

【符号の説明】

1 収納器本体

2 釣り針の収納部

3 引きバネ (3a) (3b) 引きバネのリング

4 ネジ

5 開口部

6 スリット

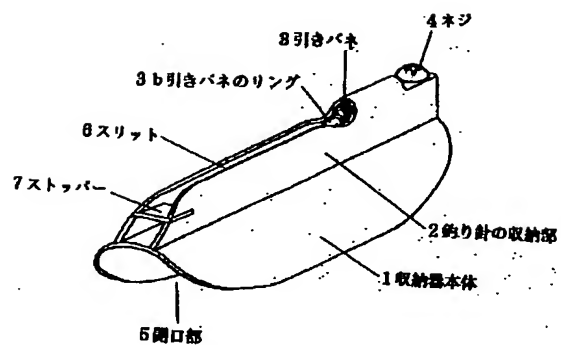
7 ストッパー

8 釣竿

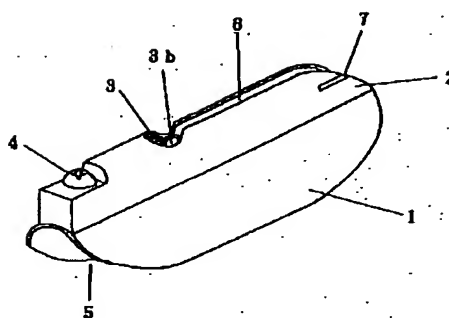
9 釣り針

10 釣り糸

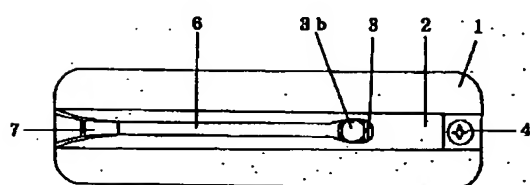
【図1】



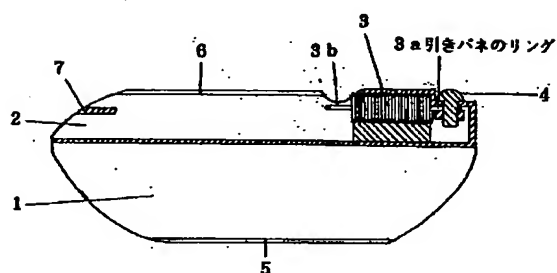
【図2】



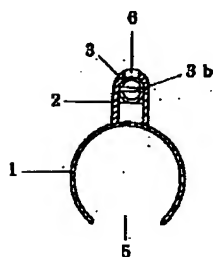
【図3】



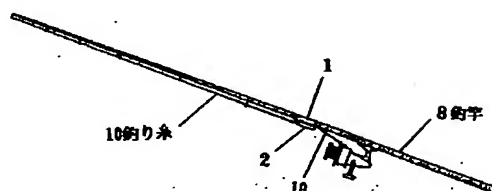
【図4】



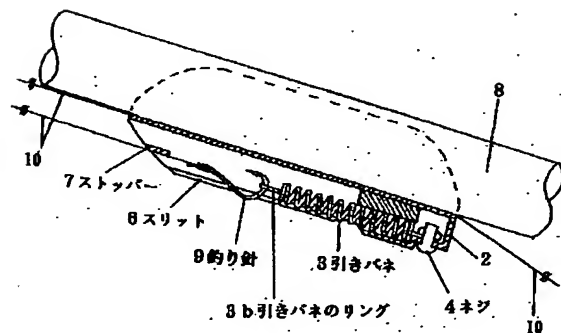
【図5】



【図6】



【図7】



PAT-NO: JP02001103896A

DOCUMENT-IDENTIFIER:

TITLE: SAFE FISHHOOK RECEIVER UTILIZING PULL SPRING

PUBN-DATE: April 17, 2001

INVENTOR-INFORMATION:

NAME

TAJIMA, SHINOBU

COUNTRY

N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME

TAJIMA SHINOBU

COUNTRY

N/A

APPL-NO: JP11320078

APPL-DATE: October 4, 1999

INT-CL (IPC):

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a fishing article which prevents the unexpected trouble of a fishhook, protects the fishhook and prevents the entanglement of a fishing line on fishing operations.

SOLUTION: This safe fishhook receiver is provided by attaching a fishhook-receiving portion (2) to the body (1) of the receiver and disposing a pull spring (3) in the receiving portion. A fishhook (9) is hooked on the ring (3b) of the pulling spring (3), and then a fishing fine is wound on a reel, or the body (1) of the receiver is forward slid. Thereby, the fishing line (10) is always held in a pulled state by the expansion or contraction of the pull spring (3), and the fishhook (9) can surely be fixed. Thus, the trouble of the

fishhook (9) and the entanglement of the fishing line (10) can
beforehand be
prevented.

COPYRIGHT: (C) 2001, JPO

DERWENT-ACC-NO:

DERWENT-WEEK: 200138

COPYRIGHT 2005 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Fishing hook safety container has half
cylinder type body having storage part which stores fishing
hook which can be directly attached to fishing rod

PATENT-ASSIGNEE: TAJIMA S[TAJII]

PRIORITY-DATA: 1999JP-0320078 (October 4, 1999)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE
PAGES MAIN-IPC		
JP 2001103896 A	April 17, 2001	N/A
003 A01K 097/06		

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO
APPL-DATE		
JP2001103896A	N/A	1999JP-0320078
October 4, 1999		

INT-CL (IPC):

ABSTRACTED-PUB-NO: JP2001103896A

BASIC-ABSTRACT:

NOVELTY - The container has a half cylinder type body which has a storage part (2) which stores a fishing hook. The fishing hook can be directly attached to a fishing rod (8) while being stored in the storage part of the container body.

USE - Used for carrying fishing hook while attached to fishing rod.

ADVANTAGE - Offers a fishing hook safety container which prevents fishing line from twining and winding of the fishing hook.

DESCRIPTION OF DRAWING(S) - The figure shows the cross-sectional view

of the
fishing hook safety container. (Drawing includes non-English
language text)

Storage part 2

Fishing rod 8

CHOSEN-DRAWING: Dwg.7/7

TITLE-TERMS: FISH HOOK SAFETY CONTAINER HALF CYLINDER TYPE BODY
STORAGE PART

STORAGE FISH HOOK CAN ATTACH FISH ROD

DERWENT-CLASS: P14

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N2001-264318